

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
鹿児島市	小山田町小山田上 （古園・栗之迫・板ヶ原・髭 剃・大原）	令和4年2月28日	—

## 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	13.6 h a
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	7.2 h a
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	2.9 h a
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0.8 h a
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	1.8 h a
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	2.6 h a
(備考)	

## 2 対象地区の課題

当地区では、ハウス栽培による軟弱野菜の生産が盛んだが、農業用施設の老朽化が進んで補修が必要になってきている。今後10年で75歳以上となる人が全体の3/4を占める見通しであるなど、農業者の高齢化が急速に進んでいるが、アンケートによると約9割の者が後継者がいないと回答している。地域の農地を保全していくためには第三者への農地貸借を促す必要がある。

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

既存の農業用施設の機能維持を図り、入作を希望する者を新たに受入れることも含めて、中心経営体に位置付けた農業者への農地および園芸ハウスの利用集約に努める。

## 4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針（任意記載事項）

- ・ 地域農業に必要な既存の農業用施設の機能維持を図り、次の担い手へ継承する
- ・ 中心経営体などへ農地や園芸ハウスの利用集積を進める
- ・ 後継者のいる経営体は、営農活動の空白が発生しないよう、栽培技術等の継承を早めに行う
- ・ 地区外から新たな担い手として耕作者や法人を積極的に受け入れる

中心経営体

属性	経営体 (氏名)	経営者・代 表者の年齢	構成員 (従業員)	後継者の有 無	現状		今後の農地の引受けの意向		
					経営内容 (作目)	経営面積 (ha)	経営内容 (作目)	経営面積 (ha)	農業を営む範囲
認農	A	72 歳	2 名	無	軟弱野菜	0.44 ha	軟弱野菜	0.44 ha	古園、栗之迫、板ヶ原、髭 剃、大原
認就	B	47 歳	2 名	—	施設野菜 露地野菜	0.31 ha	施設野菜 露地野菜	0.76 ha	古園、栗之迫、板ヶ原、髭 剃、大原
認農	C	65 歳	2 名	無	軟弱野菜 露地野菜	0.25 ha	軟弱野菜 露地野菜	0.25 ha	古園、栗之迫、板ヶ原、髭 剃、大原
認農	D	43 歳	2 名	—	軟弱野菜	0.17 ha	軟弱野菜	0.75 ha	古園、栗之迫、板ヶ原、髭 剃、大原
認農	E	35 歳	1 名	—	施設野菜 露地野菜	0.05 ha	施設野菜 露地野菜	0.11 ha	古園、栗之迫、板ヶ原、髭 剃、大原
認農	F	51 歳	2 名	—	田 <sub>注</sub> (飼料作 物) <sub>注</sub>	0.37 ha	田 <sub>注</sub> (飼料作 物) <sub>注</sub>	0.37 ha	古園、栗之迫、板ヶ原、髭 剃、大原
認農・法	G	70 歳	5 名	有	(飼料作 物) <sub>注</sub>	0.20 ha	(飼料作 物) <sub>注</sub>	1.20 ha	古園、栗之迫、板ヶ原、髭 剃、大原
認農	H	53 歳	2 名	—	(飼料作 物)	— ha	(飼料作 物)	0.50 ha	古園、栗之迫、板ヶ原、髭 剃、大原
認農	I	69 歳	1 名	有	露地野菜	0.19 ha	露地野菜	0.19 ha	古園、栗之迫、板ヶ原、髭 剃、大原
計						1.98 ha		4.57 ha	

※後継者の有無については65歳以上の中心経営体のみ記載